



# ふれあい 放水路

2003  
(平成15年)  
第110号  
5月



## 五月の出雲平野

風薫る五月、草木の新芽や若葉が顔を出し、緑萌ゆる新緑の季節を迎えました。暖かくなり、田畑では農作業に精を出す人たちの姿も見られます。

出雲平野では、四月終わりから五月中頃にかけて田植え作業が最盛期を迎え、耕作機や田植機などが一日中稼動するようになります。

この音を聞きつけてか、田おこしや代掻きが始まると、水田にはミミズやカエルなどを狙ってウミネコやシラサギなどが現れます。特にウミネコは群れで押し寄せ、独特の鳴き声を発しては水田を賑わせます。

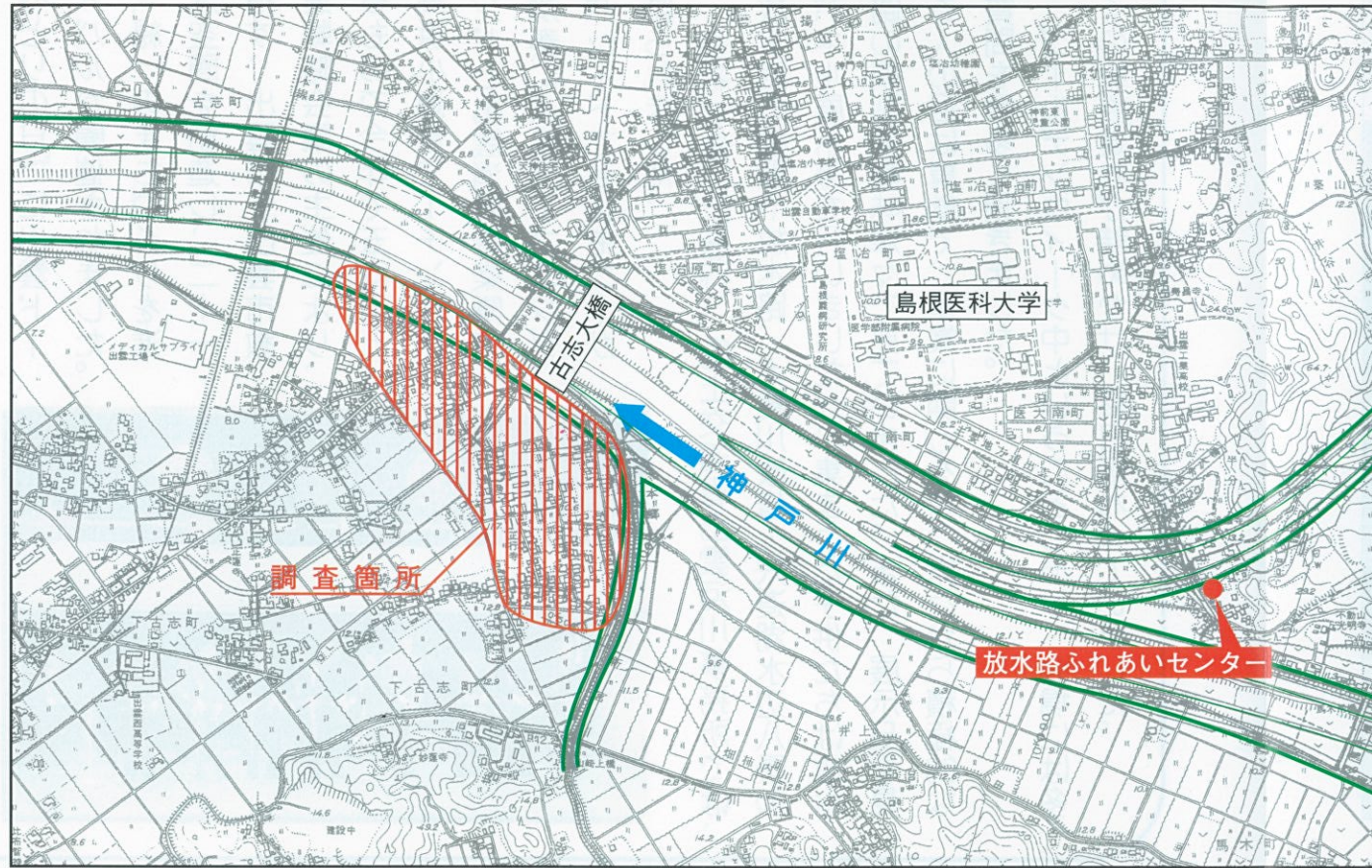
この時期、水田にはたっぷりの水が張られ、水田続きの出雲平野には潤いのある大地が一面に広がります。斐伊川や神戸川の豊富な水の恩恵を受け、新緑に染まった平野の景色は瑞々しく一層輝いて見えます。



# 放水路事業予定地の埋蔵文化財調査結果 ～古志本郷遺跡編～

出雲市古志町にある古志本郷遺跡では、平成6年～14年までの9年間に、延べ4.2ヘクタールにおよぶ大変広い範囲の発掘調査が行われました。

発掘調査では、弥生時代（今から約2300年～1700年前）から現代までのたくさんの遺構（昔の人が残した様々な生活の痕跡、竪穴住居跡、建物跡など）や遺物（昔の人が使った道具。土器、石器、鉄器など）が土の中から見つかりました。これらは弥生時代から現代におよぶおよそ2000年間の古志の移り変わりやそれぞれの時代の人々の暮らしぶりを知る上で貴重な発見となりました。



## 奈良時代の郡役所

現在の日本が県一市一町・村と分かれているように、奈良時代始め（今から1300年前）には、全国を国一郡一里（郷）に分ける仕組みが定められていました。斐伊川放水路予定地とその周辺は、当時の出雲国一神門郡にあたります。

古志本郷遺跡の調査では、この神門郡（現在の出雲市、湖陵町、佐田町、多伎町）の戸籍を管理したり、税の取り立てを行ったりする郡役所の建物跡がたくさん見つかりました。

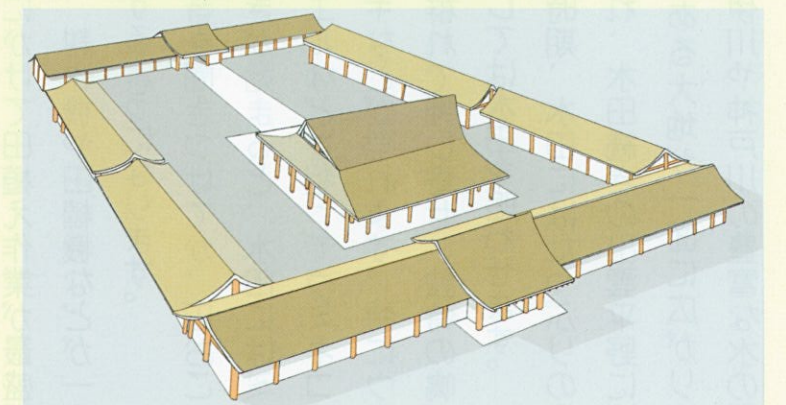


手を広げて立っている人が、建物の位置を示しています。この建物は他のものに比べて一際大きく立派なもので、郡役所の中でも中心となる施設だと考えられます。

ムラの周りに作られた溝の中でたくさん見つかりました。壊れず完全な形で見つかったものもありました！

## 復元した郡役所の中心建物

上の写真から復元した奈良時代郡役所の姿です。長い建物を四角く配置した造りになっています。ここでは、儀式や国から派遣された役人を迎える宴会などの重要な行事が執り行われたのでしょ。



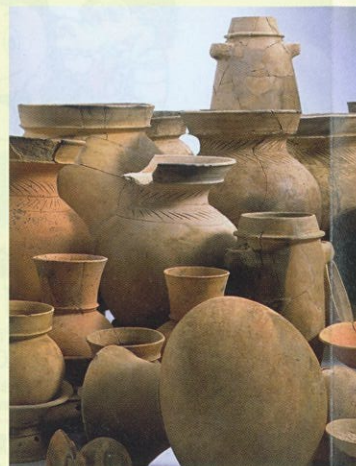
イメージ図

## 弥生時代の大きなムラ

古志本郷遺跡はたくさんの地点に分けて発掘を行いました。どこを掘っても出土するのが「弥生土器」でした。

今から2300年～1700年前の弥生時代の人々が使った素焼きの土器がたくさん出土したことから、古志には当時大きな「ムラ」があったことが分かりました。

土器の中には九州や山陽、近畿地方の形や作り方をまねた土器や、遠く韓国で焼かれた土器も見られ、当時の人々の交流や物資の行き来を知る手がかりとなっています。



《出土したときの様子と色々な形の土器》



ふれあい  
放水路  
通信

「花と緑」総合フェスティバル2003開催

四月二十九日「みどりの日」に出雲ドームで「花と緑」総合フェスティバルが開催されました。

このイベントは、「花」と「緑」のまちづくりを進め、潤いと安らぎあふれる生活空間を創造し、二十一世紀庭園都市出雲の誕生を目指す、出雲市・出雲市教育委員会・出雲市庭園都市創造戦略会議の主催により、一九九九年から開催されているもので今年で五回目となります。この日は四絡小・高浜小連合マーチングバンドと出雲消防音楽隊の演奏によるオープニングパレードでセレモニーが飾られました。



多彩な催しに並び、国土交通省出雲河川事務所では、放水路の模型や放水路・大橋川改修・宍道湖水辺八景のパネル展示等を行いました。また、展示品を見る人の目は真剣で、事業に関心を持つ方々から積極的な質問を数多く頂きました。

ゴールデンウィーク中ということもあり、会場には多くの家族連れが詰めかけ、終日賑わっていました。



斐伊川放水路の工事实施状況

(平成15年4月以降の発注工事)



工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 下流部用地管理工事	(株) 浜村建設	自 H15年5月2日 至 H15年9月30日
斐伊川放水路 上流部用地管理工事	(株) 谷本組	自 H15年5月3日 至 H15年9月30日
斐伊川放水路 開削部用地管理工事	岩成工業(株)	自 H15年5月3日 至 H15年9月30日



国土交通省中国地方整備局  
出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地  
☎(0853)21-1850

メールアドレス E-mail: izumo@info.cgr.mlit.go.jp  
ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/homepage.htm

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当  
放水路工事業 事業対策官